

## 富山駅内観デザインイメージについて

平成 31 年 3 月 4 日のあいの風とやま鉄道下り線の高架切替と合わせて供用を開始する当社富山駅の内観デザインのイメージは別紙のとおりです。

### <デザインの主なポイント>

- 1 「明るい」「温かく親しみやすい」イメージとするため、壁面については白基調のアルミ材、天井については暖色系の木目調のアルミ材及びロゴマークを踏襲したあいの風ライン（アルミ材）を使用。
- 2 改札内コンコース内の正面の柱の上部には、本県の自然や文化がイメージでき、地域の特性を表すものとして、当社のイベント列車「とやま絵巻」の車体等に使用しているデザインの中から「ベニズワイガニ」「越中おわら風の盆」「ライチョウ」「チューリップ」を印刷したフィルムを貼り付けた透明なアクリル板を設置。
- 3 改札内コンコース階段正面の壁面には、呉羽山から望んだ立山の写真をコルトン（照明看板）にて設置。
- 4 その他
  - ・ 柱には案内サイン、デジタルサイネージを設置。（主たる案内サインは日本語、英語、韓国語、中国語の 4 ヶ国語で表示）
  - ・ 改札正面の上部には、旅客案内システムを設置